

H29 講演会当日の留意点等について

H29.11.19 運⑤

1 プログラム

- ① 支部長あいさつ (3分) 岩本ユ
- ② 講師紹介 (2分) 国方
- ③ 講演
- ④ 質疑応答
- ⑤ 閉会

2 司会：岩本ヒ

- ① 講演会を始める前に (2～3分前)
「講演会がもうすぐ始まります。携帯電話等は、マナーモードにお願いします。また、支部活動の記録写真として全体の様子を撮らせていただきますが、一部を支部会報やホームページに載せる場合がありますのでご了承ください。お気になる場合は、後でお申し出ください。」
- ② 質疑応答 (マイク：直井) …役員の方で1～2つ質問ができるように準備。
- ③ 謝辞…司会者が簡単にお礼の言葉を含め閉会の辞を述べる。

3 講師紹介：国方

市原先生は、神経難病における残存機能の活用、嚥下、呼吸、栄養管理などがご専門で、日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士でもあります。また、日本神経筋疾患摂食・嚥下・栄養研究会の世話人としてもご活躍されています。

先生は、専門分野からのアプローチだけでなく、ALS患者のQOLの向上をめざし、最前線で取り組んでおられる、県内臨床研究の第一人者です。

本日は、「ALSと共に生きる－QOLを重視し、残存機能を活かした合併症管理－」と題してご講演いただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

4 準備関係 (会場図参照)

- (1) 会場準備 13:00～13:30 (13:00 作業療法棟集合：運営委員、学生ボラ)
 - ・机、椅子、表示、受付等…運営委員、学生ボラ3 (2人は駐車案内へ移動)
 - ・映写機器、放送機器、講師リボン、講師ペット茶
 - ・駐車場 (会場前1、緊急入口看板前1) …学生ボラ 13:20～14:10
- (2) 当日資料…講演資料 (あれば)、きぼう保存版、他は？
- (3) お礼 (国方) 20000円 いつ渡すのか？